

平成 23 年 3 月期

## 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

### 今月のトピックス

- コレラの報告の届出がありました。海外での感染と思われます。
- A 型肝炎の届出がありました。
- インフルエンザの流行がまだ継続しています。
- 平成 23 年 2 月から報告対象になったアシネトバクター感染症の報告はありませんでした。
- 大震災後の混乱で、第 11 週の定点報告状況に影響が及んだ可能性があります。

### 全数把握の対象

- 1 コレラ:** 3月 は 24日 現在で 1例の報告がありました。O1 エルトール小川型でした。フィリピン(セブ島)での感染と思われる。コレラの定義は、コレラ毒素(CT)産生性の *Vibrio cholerae*O1 及び O139 が確認された症例です。O1 または O139 抗血清に非凝集性の場合、*V. cholerae* non-O1, non-O139 あるいは non-agglutinable *Vibrio*(ナグビブリオ)と総称されます。1961 年から今日まで続いている第 7 次世界流行のコレラはエルトール型によるものですが、インドベンガル湾で最初に見つかった、*V. cholerae* O139 はインド亜大陸や東南アジアでも分離されています。ナグビブリオによる下痢症は、感染症法上の 5 類感染症である感染性胃腸炎として、また食品衛生法上の食中毒としての届出になります。コレラについてはこちらをご参考ください。  
横浜市衛生研究所 HP <http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/disease/cholera1.html>
- 2 細菌性赤痢:** タンザニアでの感染と思われます。  
渡航予定のある方は、事前に厚生労働省検疫所 FORTH(海外で健康にお過ごしいただくための情報サイト)のご利用をお勧め致します。FORTH(For traveler s health) <http://www.forth.go.jp/>
- 3 腸管出血性大腸菌感染症:** 3月 は 24日 現在で 2件の報告がありました。感染経路は不明です。
- 4 A 型肝炎:** A 型肝炎ウイルスは、糞口感染で、約 1ヶ月の潜伏期間を経て発病しますが、感染後約 1週間～発病後数ヶ月の長期間ウイルスを排出しますので、2次感染対策が重要です。小児の約 90%は不顕性感染ですが、年令と共に顕性感染の割合が増え、成人の 90%が発症し、時に劇症肝炎や死亡例まで見られる疾患です。全国での報告数は、2007 年～2009 年までは 54 件、60 件、38 件と散發程度でしたが、2010 年では春先から A 型肝炎の全国的な報告増が見られ、1年間で 346 件の報告がありました。A 型肝炎の血清型は 1 種類ですが、遺伝子型は ～ 型に分類され、人からは主に 、 型が検出されます。昨年の流行状況の全国的な調査では、従来日本に常在していた A 型に加え、フィリピンと関連のある genotype A 型、韓国で大流行した genotype A 型の 3 つのクラスターが確認されました。今年も引き続き注意が必要です。  
A 型肝炎についてはこちらをご参考ください。  
横浜市衛生研究所 HP <http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/disease/hav1.html>  
国立感染症研究所 HP <http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/368/tpc368-j.html>
- 5 レジオネラ:** 3月 は 24日 現在で 2件の報告がありました。感染経路は不明です。レジオネラについてはこちらをご参考ください。横浜市衛生研究所 HP <http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/disease/legionellosis1.html>
- 6 麻疹:** 3月 は 24日 現在で 2件の報告がありました。2件とも臨床診断での届出でした。1件は MR ワクチン接種 3週間後でした。数年前の首都圏での麻疹の大流行と、強化された予防接種制度の影響で、修飾麻疹の割合が増えていると思われるので検査診断が重要です。昨年の市内の麻疹の届けは当初 62 件でしたが、検査結果や臨床経過等の判断で 30 件の取り下げが見られ、最終的に 32 件となりました。中には、届出当初は麻疹 IgM 抗体陽性でしたがその後の経過で伝染性紅斑と判断され取り下げになった件もあります。成人の伝染性紅斑は典型よりは重症感が強く、誤診になる可能性があります。IgM 抗体は、突発疹や伝染性紅斑等ウイルス疾患の交差反応で弱陽性を示しますので注意が必要です。万が一、IgM 抗体偽陽性で麻疹と誤診されますと、その後の麻疹の定期予防接種を受けない等の不利益も予想されますので、検査診断が重要です。衛生研究所では、2010 年 4 月から、適切な時期に採取された検体の検査を行い、3 件の麻疹ウイルスが確認いたしました。3 件とも輸入例で、インドの genotypeD8 が 1 件と、フィリピンの genotypeD9 が 2 件です。  
麻疹についてはこちらをご参考ください。  
横浜市衛生研究所 HP <http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/disease/measle1.html>

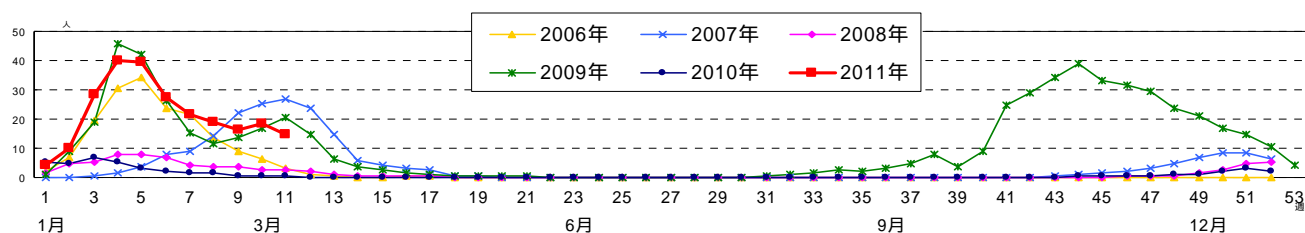
## 定点把握の対象

平成 23 年 2 月 14 日から 3 月 20 日まで(平成 23 年第 7 週から第 11 週まで。ただし、性感染症については平成 23 年 2 月分)の横浜市感染症発生動向評価を、標記委員会において行いましたのでお知らせします。

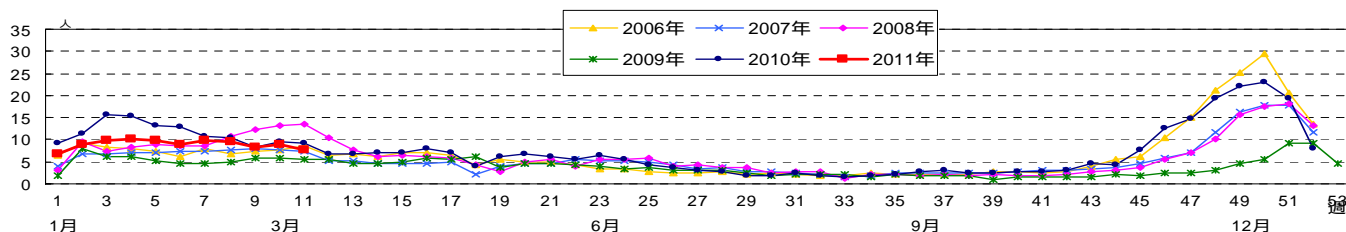
平成 23 年 週 - 月日対照表

第 7 週	2 月 14 ~ 20 日
第 8 週	2 月 21 ~ 27 日
第 9 週	2 月 28 ~ 3 月 6 日
第 10 週	3 月 7 ~ 13 日
第 11 週	3 月 14 ~ 20 日

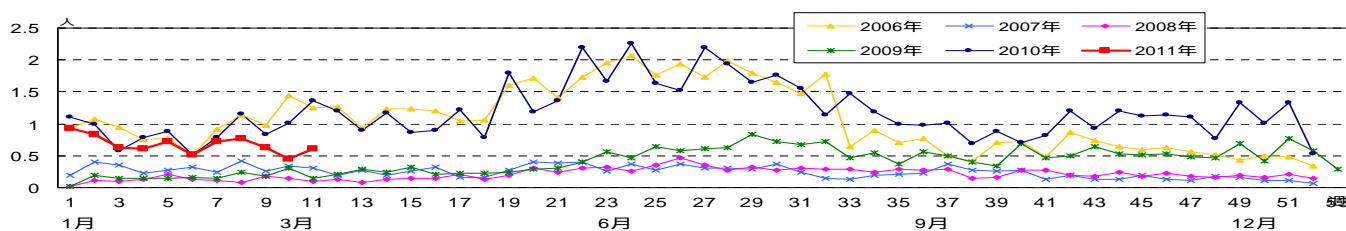
- 1 **インフルエンザ**: 第 11 週は定点あたり 15.00 でした。第 10 週の 18.29 より微減していますが、3 月 11 日(金)から本日に至る公共交通機関の乱れと、14 日(月)から始まった計画停電等の影響もあり、定点医療機関の診療時間が影響している可能性もありますので、楽観は出来ないと思われます。計画停電の無い西区では、第 10 週は 9.00、第 11 週は 17.60 と倍増しています。全ての定点医療機関にご協力をいただいている迅速キットの内訳では、A 型 302 件、B 型 1276 件、A 型 B 型共に陽性が 10 件でした。全国では 17.25、神奈川県では 16.52、川崎市では 16.91、東京都では 15.28 でした。また、薬剤耐性を示唆する遺伝子変異が、今シーズンでは、A 新型が 3 件、A 香港が 1 件認められました。B 型では、ビクトリア系統が検出されていましたが、山形系統も 1 件検出されています。



- 2 **感染性胃腸炎**: 第 11 週は定点あたり 7.56 でした。行政区別では、神奈川区は第 11 週は 16.40 と高めです(第 10 週は 22.00)。全国では 9.38、神奈川県 6.86、川崎市 8.09、東京都 8.17 でした。



- 3 **流行性耳下腺炎**: 第 11 週は定点あたり 0.61 でした。過去 5 年との比較では、流行した 2006 年、2010 年に非比較するとやや落ち着いてきた感じです。全国では 0.97、神奈川県 0.51、川崎市 0.45、東京都 0.25 でした。



- 4 **性感染症**: 性感染症は、産婦人科系の 10 定点、および泌尿器科・皮膚科系の 17 定点からの報告に基づき、1 か月単位で集計されています。2 月は、性器クラミジア感染症は男性 18 件、女性 8 件でした。性器ヘルペス感染症は、男性 5 件、女性 7 件でした。尖圭コンジローマは、男性 5 件、女性 1 件でした。淋菌感染症は、男性 10 件、女性 0 件でした。
- 5 **基幹定点週報**: 細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、クラミジア肺炎の報告は、今年に入って 1 件もありません。マイコプラズマ肺炎は、第 4 ~ 6 週に計 4 件ありました。
- 6 **基幹定点月報**: 2 月は、メチシリン耐性ブドウ球菌感染症 3 件、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 0 件、薬剤耐性緑膿菌感染症 1 件、薬剤耐性アシネトバクター感染症 0 件でした。尚アシネトバクター感染症は、この 2 月分から報告対象になった新しい感染症です。多剤耐性アシネトバクターにつきましては、こちらをご参考ください。  
横浜市衛生研究所 HP <http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/disease/acinetobacter1.html>  
国立感染症研究所 HP <http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/365/inx365-j.html>

この感染症発生動向調査委員会報告とデータの詳細については、下記のホームページに掲載されていますので、他の記事と合わせてご覧ください。  
横浜市衛生研究所ホームページアドレス URL:<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/>